第2章 騒音・振動・悪臭編

第1節 各種調査結果

1 騒音

(1) 一般環境騒音

ア調査地点

表 2.1.1 一般環境騒音の調査地点数(17年度)

市	市町調査地点数		市町	調査地点数	市町	調査地点数		
富	山 市	18 (18)	小 矢 部 市	13 (13)				
高	岡 市	11 (11)	射 水 市	3 (3)	合 計	66 (61)		
氷	見 市	6 (5)	入 善 町	3 (3)	台 計	66 (64)		
滑	川市	8 (7)	朝日町	4 (4)				

注 () 内は、調査地点数のうち、環境基準が定められている地点であって、昼間及び夜間とも調査を実施した地点数である。

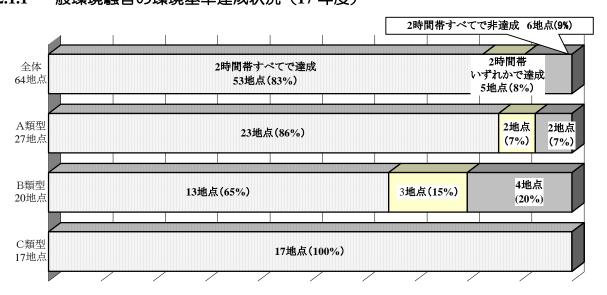
イ 環境基準の達成状況

表 2.1.2 一般環境騒音の環境基準達成率(17年度)

区 分	測定地点数	全 部 達 成	一部達成	未 達 成
道路に面する地域以外の区域	64	53 (83)	5 (8)	6 (9)

注 () 内の数値は、測定地点数に対する達成地点数の割合で、単位は%である。

図 2.1.1 一般環境騒音の環境基準達成状況(17年度)



(2) 自動車騒音

ア調査地点

表 2.1.3 自動車騒音の調査地点数(17年度)

市町	調査均	也点数	市町	調査均	也点数	市町	調査地点数	
. II1 ⊞1	市町	県	111 141	市町	県	111 m1	市町	県
富山市	14		黒部市	0	1	上市町	0	1
高岡市	31	2	砺波市	0	1	朝日町	5	0
魚津市	18	1	小矢部市	0	1			
氷見市	11	1	南砺市	0	1	合 計	100	12
滑川市	8	1	射水市	13	2			

注 上記調査地点数のうち面的評価を実施したのは県12地点(12区間)、富山市4地点(4区間)である。

イ 環境基準の達成状況

表 2.1.4 自動車騒音の環境基準達成状況(17年度)

区		分	評価	評価	環境基準達成率(%)							
	•),	区間数	対象戸数	達成区間数	達成戸数	一部達成区間数	一部達成戸数				
道路	道路に面する地域		16	1,252	9 (56)	988 (79)	7 (44)	77 (6)				
	内	国 道	11	1,148	4 (36)	884 (77)	7 (64)	77 (7)				
	訳	県 道	5	104	5 (100)	104 (100)	0	0				

- 注1 評価区間数とは、面的評価を行った区間数である。
 - 2 評価対象戸数とは、評価区間における住居等の戸数である。
 - 3 達成区間数とは、評価区間における住居等の全てが昼間(6 時~22 時)及び夜間(22 時~翌日 6 時)ともに環境基準 を達成している区間の数である。
 - 4 達成戸数とは、評価対象戸数のうち昼間及び夜間ともに環境基準を達成している住居等数である。
 - 5 一部達成区間数とは、昼間又は夜間において環境基準を達成していない住居等がある区間の数である。
 - 6 一部達成戸数とは、昼間又は夜間において環境基準を達成していない住居等の数である。
 - 7 () 内の数値は、評価区間数、評価戸数に対する達成数の割合で、単位は%である。

表 2.1.5 自動車騒音の環境基準達成率の経年変化

区 分	13 年度	14 年度	15 年度	16年度	17 年度
達成区間数/評価区間数	6/12(50)	6/12(50)	7/12(59)	11/15(74)	9/16(56)
達成戸数/評価対象戸数	151/220(69)	171/201(85)	185/207(89)	704/793(89)	988/1,252(79)

注 () 内の数値は、環境基準達成率で、単位はパーセントである。

表 2.1.6 自動車騒音の調査結果(17年度)

地域の類型	調査地点数	昼 間 (デシベル)	夜 間 (デシベル)		
地域やが	<u> </u>	(6 時~22 時)	(22 時~6 時)		
A	10	52 ~ 70	39 ~ 65		
В	23	57 ~ 71	53 ~ 67		
С	58	49 ~ 76	46 ~ 76		
その他	21	47 ~ 76	53 ~ 71		

注 騒音の測定は、県、7市町が112地点で実施した。

(3) 航空機騒音

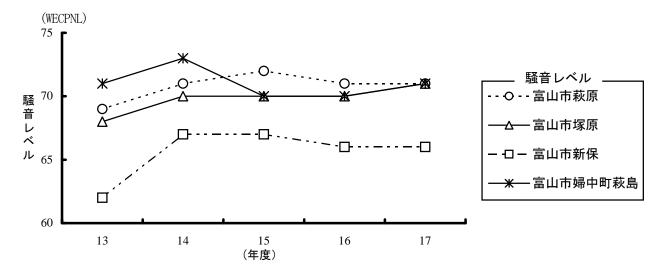
表 2.1.7 航空機騒音の調査結果

(単位:WECPNL[†])

調査地点名	調査時期	13年度	14 年度	15 年度	16年度	17 年度
	春 季	68	70	72	70	71
富山市	夏季	70	71	72	71	71
萩原	秋 季	70	71	72	73	71
秋	冬 季	66	72	71	70	69
	年 間	69	71	72	71	71
	春 季	68	69	71	69	71
富山市	夏 季	68	70	70	71	71
塚原	秋 季	69	72	71	71	71
	冬 季	66	69	70	70	69
	年 間	68	70	70	70	71
	春 季	58	63	67	66	66
富山市	夏季	63	68	66	67	66
新保	秋 季	58	66	65	65	64
791 PK	冬 季	64	68	68	64	69
	年 間	62	67	67	66	66
	春 季	72	73	71	72	71
富山市	夏 季	68	74	71	72	70
婦中町	秋 季	72	73	70	68	72
萩 島	冬 季	72	70	70	68	71
	年 間	71	73	70	70	71
環境	基準		,	75 以下(Ⅱ類型)		

注 1 騒音調査結果は、各調査時期においてそれぞれ7日間連続測定したものである。

図 2.1.2 航空機騒音の年度別推移(年間値)



² 環境基準との評価は、年間値で行う。

(4) その他

表 2.1.8 北陸新幹線の沿線地域(富山・小矢部間)における環境騒音の現況調査結果(17年度)

地点番	調査地点名	用途地域	軌道からの 距離(m)	騒音(L _e 17 ^左 (11~)	F度
号				昼間	夜間
1	富山市安養坊*	第一種低層 住居専用地域 (A類型)	40	55 (55)	53 [45]
2	富山市北代*	第一種低層 住居専用地域 (A類型)	40	50 [55]	49 [45]
3	富山市高木西		30	53	51
4	富山市高木	未指定	50	49	46
5	射 水 市 大 江	(—)	30	49	41
6	射 水 市 大 江		50	51	43
7	射 水 市 本 開 発	準工業地域 (C 類型)	40	54 [60]	45 (50)
8	射 水 市 本 開 発		25	45	40
9	射 水 市 中 村	未指定 (一)	50	48	40
10	射 水 市 中 村		25	51	45
11	射 水 市 二 口	第一種中高層 住居専用地域 (A類型)	25	50 (55)	41 (45)
12	高岡市京田*	第一種 住居地域 (B 類型)	35	55 (55)	47 (45)
13	高岡市下黒田	準工業地域 (C類型)	25	55 [60]	49 [50]
14	高 岡 市 佐 野		50	54	45
15	高 岡 市 佐 野 新 町		30	59	50
16	高岡市福岡町一歩二歩	未指定 (一)	40	51	43
17	小 矢 部 市 道 明	. ,	25	56	42
18	小 矢 部 市 道 明		50	49	40
19	小 矢 部 市 綾 子 *	第二種 住居地域 (B 類型)	25	56 [55]	46 [45]
20	小 矢 部 市 埴 生 *	第一種 住居地域 (B 類型)	30	58 [55]	52 [45]

注 1 各調査地点において 24 時間連続測定をし、昼間及び夜間の時間区分による等価騒音で表した。また、「昼間」は、6 時から 22 時を、「夜間」は 22 時から翌日の 6 時までをいい、 [] 内の数値はそれぞれの環境 基準を示す。

^{2 *・・・}列車や自動車の通過音、近隣工事音の影響がみられた。

2 振動

(1) 道路交通振動

ア調査地点

表 2.1.9 道路交通振動の調査地点数(17年度)

市	町	調査地点数	市町	調査地点数	市	町	調査地点数
富	山 市	8	滑川市	8	入	善 町	2
高	岡市	21	小 矢 部 市	4		3 町	5
氷	見市	3	射 水 市	13	合	計	64

イ調査結果

表 2.1.10 道路交通振動の調査結果(17年度)

	区	域区	区	分	地点数	昼間(デシベル)	夜間(デシベル)	
		攻),j		心小女人	8 時~19 時	19 時~翌日 8 時
第1種区域	第1種中語	高層住居専		2種中高層	主居専用地域、 9住居専用地域、 居地域	21	33 ~ 46 (65)	<30~41 (60)
第2種区域(1)	近隣商業均	也域、商業	美地域、準]	厂業地域		29	30 ~ 57 (70)	<30~51 (65)
区域以外					-	14	< 30 ~ 57	< 30 ~ 43

注 1 () 内の数値は、道路管理者又は公安委員会に対する要請限度†である。

² 区域区分の地域は、都市計画法第8条第1項第1号に掲げる用途地域である。

(2) その他

表 2.1.11 北陸新幹線の沿線地域における振動の現況調査結果(17年度)

地				騒音(L	$_{Aeq}(dB)$)
点	調査地点名	用途地域	軌道からの	17 4	
番号		加速起機	距離(m)	(11~	
万				昼間	夜間
1	富山市安養坊	第一種低層 住居専用地域	40	38	36
2	富山市北代	第一種低層 住居専用地域	40	30 未満	30 未満
3	富山市高木西		30	40	42
4	富山市高木	+++	50	30 未満	30 未満
5	射 水 市 大 江	未指定	30	41	33
6	射 水 市 大 江		50	39	38
7	射 水 市 本 開 発	準工業地域	40	42	35
8	射水市本開発		25	36	36
9	射 水 市 中 村	未指定	50	33	32
10	射 水 市 中 村		25	35	36
11	射 水 市 二 口	第一種中高層 住居専用地域	25	35	33
12	高岡市京田	第一種 住居地域	35	34	36
13	高岡市下黒田	準工業地域	25	33	30 未満
14	高 岡 市 佐 野		50	35	30 未満
15	高岡市佐野新町		30	39	39
16	高岡市福岡町一歩二歩	未指定	40	30 未満	30 未満
17	小 矢 部 市 道 明		25	30 未満	34
18	小 矢 部 市 道 明		50	30 未満	30 未満
19	小矢部市綾子	第二種 住居地域	25	30 未満	30 未満
20	小矢部市埴生	第一種 住居地域	30	30	43

注 各調査地点において午前と午後にそれぞれ1回測定した。

3 悪臭

(1) 悪臭の実態調査

表 2.1.12 悪臭の実態調査結果 (機器分析法)による特定悪臭物質の濃度の測定)

						特	定 悪	臭 物	質				単
業種	工場· 事業場 数	測定場所	アンモニア	メチルメルカプタン	硫化水素	硫化メチル	二硫化メチル	トリメチルアミン	プロピオン酸	ノルマル酪酸	ノルマル吉草酸	イソ吉草酸	位
食料品	1	敷地境界	<0.1	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	
製造業	1	周辺環境	<0.1	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	
廃 棄 物	1	敷地境界	<0.1 ~ 0.3	<0.001 ~ 0.001	<0.001 ~ 0.002	<0.001 ~ 0.003	<0.001	<0.001	<0.0002 ~ 0.0003		<0.0002	<0.0002 ~ 0.0004	
処理業	1	周辺環境	<0.1	<0.001	0.002	<0.001	<0.001	<0.001	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002 ~ 0.0002	ppm
畜産業	1	敷地境界	<0.1 ~ 0.2	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001 ~ 0.0003	<0.0002	<0.0002	<0.0002	
(養鶏業)	1	周辺環境	<0.1 ~ 0.1	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001 ~ 0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	

表 2.1.13 悪臭の実態調査結果(嗅覚測定法 による臭気指数 の測定)

業種	工場·事業場数	測 定 場 所	臭 気 指 数
食料品製造業	1	敷 地 境 界	10 未満
		周辺環境	10 未満
廃棄物処理業	1	敷 地 境 界	10 未満~15
		周辺環境	10 未満
畜産業 (養鶏業)	1	敷 地 境 界	10 未満~13
		周辺環境	10 未満

(余白)